

## 令和4年度 さみさと小学校アクションプラン

### 〈アクションプラン 1〉

重点項目	学習指導
重点課題	基礎・基本の確実な定着
現 状	<p>令和3年度の全国学力学習状況調査及び業者学力調査等の結果から、知識及び技能の確実な習得とそれらを活用し、思考・判断・表現する力の育成に課題があることが明らかになった。さらに、自主的な家庭学習への取組にも課題が見られた。</p> <p>今年度は、学ぶことに興味・関心をもち、粘り強く取り組む子供の育成を目指し、子供たちの主体的な学びを通じた、確かな学力の向上を図る。</p> <p>基礎・基本の確実な定着に向けて、学習意欲の向上を図り、子供が学び合う喜びを味わうことができる授業改善を行う。また、ICT活用による個別最適な学びを保障し、「できる」「分かる」を実感しながら意欲的に学習に取り組むことができるようにしたい。</p>
達成目標	<p>児童アンケートの「授業の中で『分かった』『できた』と思うことがある」「学習することは楽しいと思う」において、自己評価がB評価以上の児童が80%以上になるようにする。</p>
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あさひスタンダード」を基に、学びを支える学習規律の徹底に努める。また、「あさひ学び合いスタイル」を基に、子供たちの学び合いを大切にした授業改善(国語科や算数科を中心として)を図る。</li> <li>・朝の活動において「10分間学習」に取り組む。漢字・計算・音読等の基礎・基本となる学習の定着を図るようにする。チャレンジテストや業者学力調査、小教研学力調査等を用いて、確認を行う。</li> <li>・ICTを活用し、個に応じた支援を行う。</li> </ul>

### 〈アクションプラン 2〉

重点項目	生徒指導
重点課題	思いやりの心をもち、自分から進んで挨拶をする子供の育成
現 状	<p>朝日町では、学校、PTA、地域が連携して「挨拶運動」の推進に積極的に取り組んできた。また、各校でも委員会活動を中心に挨拶運動や思いやりのある言動を推進する活動を行ってきた。その結果、子供たちは挨拶や思いやりのある言動の大切さを意識することができるようになってきている。しかし、自ら進んで誰にでも挨拶することや分け隔てなく温かい言動をすることについては、粘り強く指導していく必要がある。</p> <p>子供たちの相互交流による人間関係づくりには、挨拶は欠かせないものであり、挨拶を通して温かい人間関係づくりを推進し、思いやりの心を育てたい。</p>

達成目標	学校評価アンケートの「進んで挨拶をしている」の項目における自己評価で、B評価以上の児童が80%以上になるようにする。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運営委員会が中心となり「挨拶運動」や「にこにこウィーク」を継続し、挨拶と温かい言葉遣いの言動が身に付くようにする。</li> <li>○運営委員会が、「挨拶運動」や「にこにこウィーク」の取組の様子を全校放送で伝えたり、掲示物で結果を知らせたりして、児童が意識して行動できるようにする。</li> <li>○挨拶や言葉遣いに関する情報を学校だよりや学年懇談会、学年通信等を家庭へ発信し、家庭でも意識して取り組めるようにする。</li> <li>○小・中・高校の連携による「さわやか運動」に取り組み、家庭や地域での挨拶が活発になるようにする。</li> </ul>

### 〈アクションプラン 3〉

重点項目	健康・安全指導
重点課題	基本的な生活習慣の定着
現 状	<p>令和3年度「とやまゲンキッズ作戦」の調査から、朝日町の児童は就寝時間の遅さや睡眠の質に課題があることが明らかになった。また、令和3年度全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙調査において、「決まった時間に寝ている」や「平日にゲーム等をする時間」に課題があることが分かった。これらの要因として、ゲームやSNSの使用に歯止めがきかなくなり、生活リズムが不規則になっていることが考えられる。</p> <p>そこで今年度は、メディア利用と生活習慣の関連について児童自身が考える場を設け、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣の定着を図りたい。</p>
達成目標	①早寝・早起きをする、②朝ご飯を食べる、③親子で話し合って決めたメディア利用の約束やルールを守る、を目標とし、それぞれ児童及び保護者の自己評価で、A、B評価の合計を各項目70%以上とする。児童及び保護者の評価…A、B評価の合計を70%以上とする。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オンラインによる健康観察を行い、自分の健康について意識を高める。</li> <li>○学校だより、保健だより、給食だより、ホームページ等で、健康に関することを定期的に発信して、保護者と連携した取組を行う。</li> <li>○「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣のため、「振り返りカード」を活用する。</li> <li>○学校保健委員会で、メディアとの付き合い方を取り上げて、基本的な生活習慣の定着を図る。</li> </ul>